

図書館の新サービスを紹介します

【担当課】
中央図書館(金町6-2-1)
☎3607-9201

葛飾区立図書館 スマートフォン専用 サイトを開設しました

スマートフォンからの資料の検索や予約、利用者メニューなどの操作がしやすくなりました。



【アクセス方法】

スマートフォンから、葛飾区立図書館スマートフォン専用サイト (<http://www.lib.city.katsushika.lg.jp/sp/>) にアクセスするか、葛飾区立図書館ホームページ(パソコン版)のトップ画面左上のバナーをタップすると、スマートフォン専用サイトに移動します。

スマートフォンからの
蔵書検索・予約はこちらから

▼こちらのQRコードからもアクセスできます。



【注意事項】

図書館からのお知らせやイベント情報などは、パソコン版のホームページからご覧ください。

中央図書館 公衆無線LAN(Wi-Fi)が 利用できます

中央図書館にて、インターネットに接続するための公衆無線LAN(Wi-Fi)をご利用できます。

よりさまざまな情報を得る手段として、調査・研究・学習の際にぜひご利用ください。

【利用可能エリア】

▷個人閲覧席 42席 ▷研究個室 2部屋
▷グループ研究室 1部屋

【利用方法】

個人閲覧席での利用は、館内の座席予約システム「せきなび」で、座席の予約をした際に発行されるID・パスワードを用いてご利用ください。

研究個室・グループ研究室での利用は、窓口で受け付けします。

いずれも利用には葛飾区立図書館利用カードが必要です。

【ご注意】

公衆無線LANへの接続・設定方法およびパソコンの操作方法に関する問い合わせにはお答えできません。

ご利用の際は、利用する方の責任においてセキュリティの確保をお願いいたします。

立石図書館(立石1-9-1) 国立国会図書館デジタル化 資料送信サービス開始

国立国会図書館にある入手困難な図書、古典籍、雑誌、論文などの資料約138万点をデジタル化した画像の閲覧・複写ができます。

利用方法など、詳しくはお問い合わせください。

【サービス開始日時】

8月1日(土)午前9時から

【対象】 区内在住18歳以上で葛飾区立図書館の利用登録のある方

【問い合わせ】

立石図書館 ☎3696-4451

中央図書館でも同様のサービスの利用が可能です。



まずは利用登録を!

サービスの利用や、本を借りるためには、葛飾区立図書館の利用登録が必要です。まずはお近くの図書館の窓口で利用登録をお願いします。

★ かつしかシンフォニーヒルズ クラシックコンサート無料招待!

読売日本交響楽団が贈る「読響×夏のベートーヴェン!~二大傑作《皇帝》&《運命》~」にご招待します。

【日時】 7月4日(土)午後3時開演

【会場】 かつしかシンフォニーヒルズ(立石6-33-1)

【対象】 区内在住・在勤・在学30歳以下の方5組10人

【予定曲目】 ピアノ協奏曲第5番「皇帝」、交響曲第5番「運命」他
【申込方法】 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、6月22日(月)(必着)まで(多数抽選)。

【申し込み・問い合わせ】

〒124-0012立石6-33-1 かつしかシンフォニーヒルズ「読響招待」係

☎5670-2233

【担当課】 文化国際課



広告 内容については広告主にお問い合わせください。

特定健診は区内の医療機関で受診できます

平成27年6月から、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)の早期発見を目的とした健康診査(特定健診)が実施されています。

区内在住の40歳~74歳で、葛飾区国民健康保険に加入している方が対象です。
糖尿病や肺がんの早期発見のためにも毎年受けましょう。

社会保険・国保組合等の特定健診は、7月から始まります。詳細は、各保険者にお問い合わせください。



葛飾区医師会

葛飾区立石5-15-12
Tel.03-3691-8536

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.katsushika-med.or.jp>

かつしかの暮らしと文化 フラットホームの立石様

立石児童遊園(立石8-37-17)には、平成26年に東京都の史跡に指定された「立石」が所在しています。地名の由来にもなった石で、地元では「立石様」と呼ばれ、あがめられています。

一方、京成押上線の京成立石駅にも立石様があるのをご存じでしょうか。下りホームの四ツ木駅側に、白い木の柵に囲まれ、立石様とおぼしき石が鎮座しています。近くには二つの掲示板が設置され、一つには「江戸名所・立石の図」と題して「江戸名所

図会」に載る立石様の絵が描かれ、もう一つには「葛飾史蹟奇石・立石」とあり、立石様にまつわる解説が書かれています。京成立石駅は、大正元年(1912年)、京成電

気軌道現在の京成電鉄が押上・伊予田(現在の江戸川)と曲金(現在の高砂)・柴又の11.5kmの路線で営業を開始した時に開業しました。大正12年(1923年)には、荒川放水路開削に伴い、当時、立石大通り(奥戸街道)にあった軌道(※の移動に合わせ、西

円寺(立石8-5-18)の北側辺りにあった京成立石駅も現在の場所に移ります。

昭和43年(1968年)10月、京成立石駅駅舎の建て替えに伴ってホームが延長された際、地元の名所を広く知ってもらうため、京成電鉄の発案によって立石様のモニユメントが設置されました。京成立石駅上りのホームから下りホームの立石様のモニユメントや青砥駅方向を見渡すと、ホームの構造の違いがあることが分かります。青砥駅側は石積みで、立石様のモニユメントがある四ツ木駅側は、石積みではなく支柱構造になっています。石積の方が元のホー



京成立石駅下りホーム上に鎮座する「立石様」のモニユメント

ムで、支柱構造のものは新築時に延長されたホームです。京成立石駅の立石様を見学しながら、駅の構造の移り変わりを確認するのも、都市のメタボリズム(可変性・増築性)を読み解き、葛飾の移り変わりを知ることのできる街観の極意の一つです。(郷土と天文の博物館)